

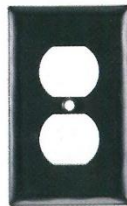
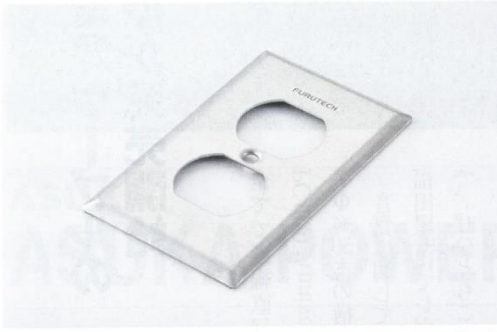
Audio Accessory 2017 SUMMER 165 - JAPAN



ステンレス+フック材で エントリークラスとして最適な効果

ステンレス材の裏面にフック製の制振材を貼った複合構造。厚さは2mm、重さは67g。このコンセントプレートは、取りつけがあまりいと分離や解像度、SN比が低下して魅力が出ない。固く締めると、明快なレスポンスで反応もスピードがあり、透明度が高い。多少明るい傾向になるが、中低域は締まりを効かせる。

輪郭表現はあと一歩というところだが、女性ヴォーカルは滑らかで透明性も高くニュアンスが出る。バランスよく中庸な音質であり、エントリークラスに適している。プラスチックカバーを使っている場合は、違いは大きいはずだ。制振シートを貼る方法は参考になるが、自作でフックを使うと材料費はもっと高くなるだろう。



▲背面

FURUTECH ¥2,900 (税別) Outlet Cover 102-D



● Specification

●材質・素材:ステンレス+背面にfo.Qの制振シート●サイズ:70.8×115.2mm●取り扱い:フルテック(株)



▲背面

FURUTECH ¥19,800 (税別) 105-D NCF



● Specification

●素材:NCF3Kクロスカーボンとネオダンパー制振材+NCF樹脂●サイズ:74×118.5×4.2mm●取り扱い:フルテック(株)

NCFクロスカーボンを採用 深みのある質感を表現する

フルテックは、樹脂にNCFを混合した特殊制振素材、ネオダンパーを基材に、上下全体をNCFクロスカーボン材でサンドイッチした構造を採用。光沢のある美しいクロスカーボンの文様をみせる。NCFとはイオン化する特性の強いナノ粒子鉱物素材を示す。

滑らかな音質でSN比が高く、深みのある質感を表現。バランスはオーソドックスだ。輪郭やコントラストをきっちり描くというより、中低域の濃密な表現力が魅力で、中音は艶のある太い響きを楽しませる。透明度、SN比の高さは上記のクリプトンと共通した性格といえるが、表現力の違いは、どう選ぶか迷う部分だろう。